

「熱測定」投稿規定

1999年1月 「熱測定」編集委員会

総記

「熱測定」誌は、熱測定、熱分析、および様々な熱力学的性質に関する研究分野における成果を発表し、討論の場を提供することを目的とする。投稿原稿の著者は日本熱測定学会員に限らない。

「熱測定」誌の記事は2種に大別される。

- (A) 論文、ノート、解説：これらは査読を行い編集委員会が掲載の可否を決定する。論文と総合論文は刷上り8頁以内、ノートは刷上り3頁以内とする。
- (B) レポート、その他：(A) 項に該当しない記事については、編集委員会が掲載の可否を決定する。

投稿要領

- (1) 投稿原稿は未発表であり、かつ今後も他の出版物に掲載予定のないものでなければならない。
- (2) 原稿は和文または英文に限り、内容はできる限り簡潔にする。
- (3) 原稿はA4用紙の片面にダブルスペースで印字すること。余白は上下左右とも3cm以上とする。
- (4) 原稿の最初の頁は、投稿原稿の種類を明記し、題目、著者名、連絡先のみを記入する。題目が65字以上の場合は、省略した題目も記入する。
- (5) ノートの場合は100語以内、論文および解説の場合は200語以内の英文要旨とその和訳をつける（外国からの投稿については和訳は不要。）
- (6) 投稿原稿はオリジナルとコピー各1部を、テキストファイルの入ったフロッピーディスク（MacあるいはDOSフォーマット、3.5インチ）とともに下記宛に郵送する
〒101-0032

東京都千代田区岩本町1-6-7 宮沢ビル601

日本熱測定学会 編集委員会

図、表、引用文献、および記号

- (1) 図と表の掲載位置は、原稿の右余白部に明記する。図と表は、Fig. 1, Table 1のようにアラビア数字で通し番号をつける。
- (2) 図は横幅が7cm以下に縮小されて写真製版されるので、印字サイズ、線の太さに注意する。写真は光沢のある印画紙に、コントラストを強く印画したものを提出する。
- (3) 図の説明文（英文に限る）は別紙にまとめて印字する。
- (4) 表（英文に限る）は1頁につき1表だけ（説明文も付けて）印字する。
- (5) 引用文献と脚注は原稿中該当個所の右肩に、1), 2) のように括弧付きのアラビア数字で記入し、本文末尾の文献欄に収録する。
- (6) 記号、用語、単位についてはIUPACの勧告に従う。
- (7) 上に挙げた投稿規定に規定されていない内容については、最新の「熱測定」誌に掲載された記事の形式を参考として原稿を作成する。

査読、著作権、その他

- (1) 査読により改訂を求められた場合は、2ヶ月以内に修正原稿を投稿しなければならない。
- (2) 掲載を許可された記事の著作権は日本熱測定学会が所有する。
- (3) 掲載料は無料とする。ただし著者は別刷を最低50部購入しなければならない。